



災害が起こり、避難所に避難しなければいけなくなったときに持ち出す貴重品。

さて、あなたは、何を持ち出しますか？

すぐに、持ち出せるような準備をしていますか？

貴重品は、ひとまとめに



今すぐチェック

身分証明書

身分が証明できる免許証、健康保険証、マイナンバーカード、年金手帳、パスポート等。写真付きのものがベストです。

(これらのコピーを1セット非常持ち出し用として準備しておくとう便利です)

銀行の通帳の表紙のコピー

通帳が持ち出せなくても、口座番号の控えは持っておきましょう。

通帳やキャッシュカード、届出印がなくても大規模災害時には本人確認ができれば払い戻しができるようになっています。

認印

認印を持ち出し用に一つ準備しておきましょう。

現金（小銭を含む）

停電が起こっている場合、災害時は現金でのやり取りとなります。

キャッシュレスの生活に慣れている方も現金を準備しておきましょう。

土地、家屋の権利書。実印。有価証券。貴金属。

これらを、仮に持ち出すとすれば、普段からひとまとめにして、素早く持ち出せるような準備をしておきましょう。そして、いざというときに、非常持ち出し袋の中に追加して入れるためのスペースを作っておきましょう。

持ち出した時は、他人の目につくところに置くのは危険です。カバンから出しておくことは絶対やめましょう。避難所では、防犯ということを常に考え、肌身離さず身につけることがベストです。

これらを、自宅の押し入れや、金庫などに保管している方もおられると思います。持ち出さずに避難する場合は戸締りなどしっかり行い、災害時の空き巣などの被害を受けないようにしましょう。(貴重品を安全に保管するためには、普段から金融機関の貸金庫を利用する、また、警備会社との契約というのもあります)

大切な思い出の写真など

後から、あの大事なものが…。持ち出したかった…。という被災者の声があります。

普段から、大切な写真や、書類はデータ化しておくというの、災害のことを考えると準備の一つでもあります。